

(振込専用)

公売保証金振込通知書兼払渡請求書

(宛先) 静岡市長

令和 年 月 日

公売保証金の提出

売却区分番号	公売保証金	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
不動産 動産 その他()										

上記の売却区分番号に係る公売財産の入札を行うに当たって、上記の公売保証金を金融機関へ振込みにより提出しました。

なお、売却決定日に私(公売保証金振込者)に対し、売却決定が行われた場合、納付した公売保証金については、買受代金に充ててください。

公売保証金振込者 ①公売保証金の提出者と入札者は、同一のものでなければなりません。 ②法人の場合は、その所在地、名称及び代表者名を記載してください。	住所 (所在地)	電話番号
	フリガナ 氏名 (名称)	

公売保証金の払渡請求[入札者本人の口座を記載してください]

公売保証金の返還事由が生じたときは、この保証金については、次の口座への振込みによる払渡しを請求します。

氏名(名称)

振込先の金融機関名	銀行・組合 金庫・農協・漁協	本店・支所 支店・出張所
預貯金の種別	普通・当座・貯蓄・通知・別段	
口座番号		
フリガナ		
口座名義		

(注)入札者は、太い枠内を必ず記載してください。裏面の注意事項を必ずお読みください。

※口座名義欄には口座名義のみをもれなく正確に記載してください。

(例:住所等を記載しない、法人代表者名が含まれるかどうか、等)

※ゆうちょ銀行の口座への振込を希望される場合は、口座記号番号ではなく、振込用の店名・預金種目・口座番号を記載してください。(例:ゆうちょ銀行二〇八支店 普通 1234567)

金融機関の証明書(振込金受取書)の貼付箇所

公売保証金を指定の金融機関の口座に振り込んだ旨の証明として、振込みを依頼した金融機関から交付を受けた「振込金受取書」の原本を、この枠内に貼り付けて提出してください。
なお、貼付に当たっては、剥がれないように確実に貼り付けてください。
また、振込みに当たっては、金融機関の注意事項をよく読んで、間違いのないようにお願いします。

※ここから下は記入しないでください。

受理日	令和 年 月 日	取扱者	
買受資格	<input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 最高価 ・ <input type="checkbox"/> 次順位)	取扱者	
	<input type="checkbox"/> 無		
払出日	令和 年 月 日	取扱者	

公売保証金の振込についての注意事項

- 1 氏名(名称)、住所(所在地)は住民登録(商業登記)上のものを記入してください。
- 2 金額の頭に¥マークを記入してください。
- 3 公売保証金振込通知書兼払渡請求書は、入札を行う売却区分番号ごとに、それぞれ作成してください。
- 4 公売保証金振込者は、公売の入札者でなければなりません。

※公売保証金振込者と入札者が異なる場合は、入札が無効となります。

- 5 最高価申込者等とならなかった場合など、公売保証金を返還する事由が生じた場合は、「公売保証金の払渡請求」欄に記載された金融機関の口座へ振込みにより返還します。

公売保証金の返還には3週間程度を要しますのであらかじめご承知おきください。

※公売保証金は入札者に返還しますので、「公売保証金の払渡請求」欄に記載する預金口座は、入札者本人名義の口座を誤りのないように記載してください。